

に関する業務を行っていただきまし
た。このように多くの皆様にご支
援をいただいた、養父市のイベント
として新たな一歩を踏み出すこと
ができました。

演奏終了後、関係者が集ってレ
セプションが行われ、リサイタル
の成功を祝いました。会場では、
宮田さんや和田さんを囲んで、
東京実行委員会をはじめリサイタル
に携わってきた方たちが和やかに
交流。また、チェロコンクールに
対する意見や提案もいただきました。
最後に、次回のビバホールチェロ
コンクールの成功を誓い合いました。

関係者の声



藤野慎吾さん
(東京実行委員会)

これまで東京養父町会という組織
の仲間たちでお手伝いをしていま
したが、養父市が誕生し、市出身の
より大勢の方々にご支援をいただ
けることになりました。

その中核として、東京八高会の皆
様に大きな役割を果たしていただき
感謝いたします。



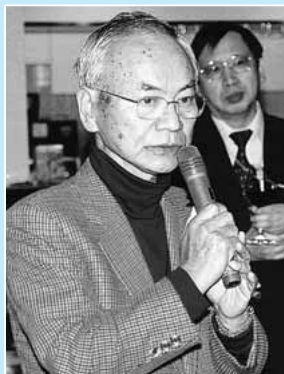
「達成感でいっぱい」

東京でのリサイタルという、なかなかでき
ないことを経験させていただき、感謝申し上げ
ます。

ソナタを3曲弾くということは、自分
にとっては大きな挑戦だったので、こなせたの
かどうかは分かりませんが、3曲を弾きき
ったということで、自分の中では達成感でい
っぱいです。

どうもありがとうございました。

郷里と東京を結ぶ縁が、少しでも
深くなっていくことを祈念してい
ます。



橋本悦男さん
(東京八高会会長)

回を重ねるごとに、盛況になっ
て嬉しく思います。

田舎の但馬の市から発信する唯一
のコンサートです。我々の郷里を思
う懐かしさと思い出を込め、お役
に立てるように今後とも頑張ります。



和田重次さん
(東京実行委員会)

養父市になりましたが、市として
の体制、取り組む姿勢が東京に伝
わっていなかったので、チェロコン
クールの発展のためには、組織の地
盤を固めた方がよいと思います。

チェロコンクールが養父市の存在
を全国へ、そして世界へアピールで
きる一端を担ってくださると思いま
す。今回は、お手伝いに専念してい
たため演奏は聴けませんでしたが、お

客さんの評判もよかったので、大成
功だったと感じています。これか
らも期待しています。



柳沢英子さん
(東京実行委員会)

以前は、兵庫県出身の方を中心
にチケットの購入をお願いしてい
ましたが、今後は、このリサイタル
を応援していただけるリピーター
の方をぜひ増やしたいと思いま
す。



長峰好子さん
(東京実行委員会)

とても素敵な演奏でした。毎回、
東京実行委員会のお手伝いをして
います。私たちは東京で養父市が
誕生したことを知り、こちらから
養父市の発展を祈っている者ば
かりです。養父市とチェロコン
クールのますますの発展を祈り
ながら、これからも東京で応援
していきます。